

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成29年4月6日 (2017.4.6)

【公表番号】特表2016-512278(P2016-512278A)

【公表日】平成28年4月25日 (2016.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-025

【出願番号】特願2016-500637(P2016-500637)

【国際特許分類】

C 0 8 L 81/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/37 (2006.01)

C 0 8 K 5/01 (2006.01)

C 0 8 K 3/26 (2006.01)

C 0 9 K 3/10 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 81/02

C 0 8 K 5/37

C 0 8 K 5/01

C 0 8 K 3/26

C 0 9 K 3/10 F

C 0 9 K 3/10 Q

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月28日 (2017.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 8 】

本開示の様々な修正及び変更は、本開示の範囲及び原理から逸脱することなしに当業者には明白であり、また、本開示は、本明細書に記載した例示的な実施形態に不当に制限されるものではないと理解すべきである。本発明の実施態様の一部を以下の項目 [1] - [2 2] に記載する。

[項目 1]

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

a) 少なくとも 1 つのジチオールモノマーと、

b) 少なくとも 1 つのジエンモノマーと、

c) 少なくとも 2 つのエチン基を含む少なくとも 1 つのポリインモノマーと、

d) 少なくとも 1 つの光開始剤と、を含む、組成物。

[項目 2]

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

a) 少なくとも 1 つのジチオールモノマーと、

b) 少なくとも 1 つのジエンモノマーと、

c) 少なくとも 1 つのジインモノマーと、

d) 少なくとも 1 つの光開始剤と、を含む、組成物。

[項目 3]

e) 少なくとも 1 つのエポキシ樹脂を更に含む、項目 1 又は 2 に記載の組成物。

[項目 4]

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

f) 少なくとも1つのチオール末端ポリチオエーテルポリマーと、

g) 少なくとも1つのジインモノマーと、

h) 少なくとも1つの光開始剤と、を含む、組成物。

[項目 5]

前記少なくとも1つのチオール末端ポリチオエーテルポリマーがペンダント基としてヒドロキシ基を含む、項目4に記載の組成物。

[項目 6]

i) 少なくとも1つの充填剤を更に含む、項目1～5のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 7]

j) 少なくとも1つのナノ粒子である充填剤を更に含む、項目1～6のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 8]

k) 炭酸カルシウムを更に含む、項目1～7のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 9]

l) ナノ粒子である炭酸カルシウムを更に含む、項目1～8のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 10]

硬化の際に視覚的に色が変化する、項目1～9のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 11]

化学線光源によって硬化可能である、項目1～10のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 12]

青色光源によって硬化可能である、項目1～11のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 13]

UV光源によって硬化可能である、項目1～12のいずれか一項に記載の組成物。

[項目 14]

項目1～13のいずれか一項に記載の組成物を含むシーラント。

[項目 15]

項目1～13のいずれか一項に記載の組成物のいずれかの放射線硬化により得られる、分枝状ポリチオエーテルポリマー。

[項目 16]

- 55 未満のT_gを有する、項目16に記載の分枝状ポリチオエーテルポリマー。

[項目 17]

自動車技術者協会(SAE)国際規格AS5127/1に従って測定するとき、体積膨潤が30%未満かつ重量増加が20%未満であることを特徴とする、高いジェット燃料耐性を呈する、項目15又は16のいずれか一項に記載の分枝状ポリチオエーテルポリマー。

[項目 18]

項目15～17のいずれか一項に記載の分枝状ポリチオエーテルポリマーを含む、シール。

[項目 19]

透明である、項目14に記載のシーラント。

[項目 20]

半透明である、項目14に記載のシーラント。

[項目 21]

透明である、項目17に記載のシール。

[項目 22]

半透明である、項目17に記載のシール。

【 手続補正 2 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

- a) 少なくとも 1 つのジチオールモノマーと、
- b) 少なくとも 1 つのジエンモノマーと、
- c) 少なくとも 2 つのエチン基を含む少なくとも 1 つのポリインモノマーと、
- d) 少なくとも 1 つの光開始剤と、を含む、組成物。

【請求項 2】

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

- a) 少なくとも 1 つのジチオールモノマーと、
- b) 少なくとも 1 つのジエンモノマーと、
- c) 少なくとも 1 つのジインモノマーと、
- d) 少なくとも 1 つの光開始剤と、を含む、組成物。

【請求項 3】

- e) 少なくとも 1 つのエポキシ樹脂を更に含む、請求項 1 又は 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

ポリチオエーテルポリマーに放射線硬化可能な組成物であって、

- f) 少なくとも 1 つのチオール末端ポリチオエーテルポリマーと、
- g) 少なくとも 1 つのジインモノマーと、
- h) 少なくとも 1 つの光開始剤と、を含む、組成物。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのチオール末端ポリチオエーテルポリマーがペンダント基としてヒドロキシ基を含む、請求項 4 に記載の組成物。